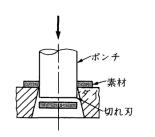
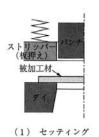
104

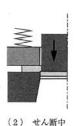


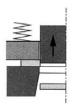
2枚の刃によって素材にせん断変形を与えることによって 素材を打ち抜いたり切断する加工











(3) ストリッピング

工具の動き



# 基礎加工学

第4週:塑性加工Ⅱ



# 鈴木 孝明

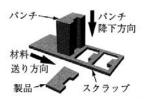


087-887-1873 (FROM香川) suzuki@eng.kagawa-u.ac.jp http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/~suzuki/



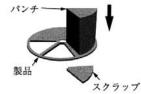






103

打抜き (プランキング:blanking)



穴抜き (ピアッシング:piercing)



(パーテイング:parting)



(シャーリング:shearing)



切欠き (ノッチング:notching)



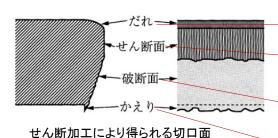
(トリミング:trimming)







P.42



せん断途中に材料表面に作用する引張力 により、材料が引き込まれて発生

パンチとダイの材料への食い込みにより生 成された面。切削面に近い平滑な切口面

クラックの発生により生成された破面。せん 断に比べて凹凸の大きな切口面

材料分離時に発生するクラックが工具刃先 よりずれた位置で発生し、材料の一部が分 離後に突起状に切口面に発生

より良い切断面を得るためには・・・

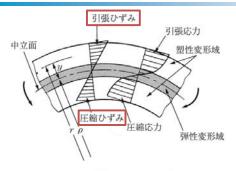
素材のせん断によってかかる力(せん断抵抗)をなるべく小さくする。

- 刃先の摩耗
- クリアランス
- 逃げ角
- 潤滑剤



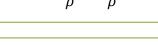
P.43





$$e = \frac{r - \rho}{\rho} = \frac{y}{\rho}$$

円周方向ひずみ



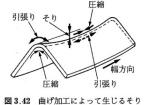


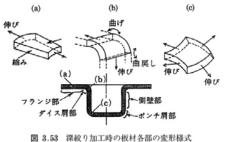


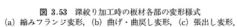


図3.43 スプリングバック

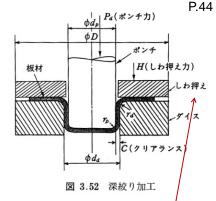
図 3.41 曲げ部に発生する割れ











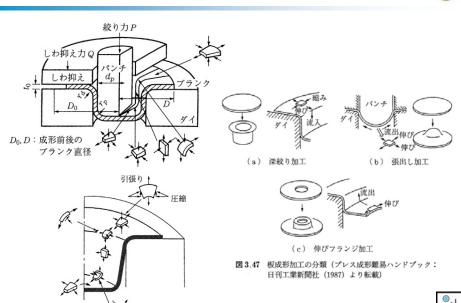
絞り比:素材外径Dとパンチ直径dとの比(D/d)大きい ほど、加工が難しくなる

相対パンチ直径:パンチ直径と素材となる板の板厚の比 値が大きいほど、加工が難しくなる



109



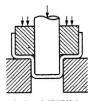




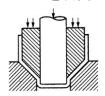
# 再絞り加工



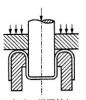
絞り加工では難しい深さの加工を、数回の絞り加工で実現する



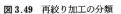




(b) 直接再絞り (厚板)



(c) 逆再絞り





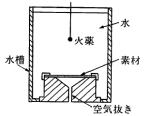




#### その他の塑性加工法

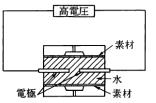


P.47~48

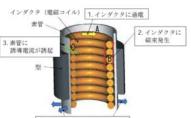


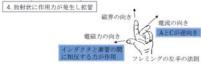


火薬を爆発させることによって媒質(例えば水)を通じて 衝撃エネルギーを素材に伝え、成形



放電成型法 電極間の放電による衝撃で加工





#### 電磁成型法

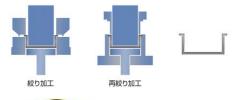
コイルによって高エネルギーの磁場を作り、 磁力によって成形する方



DR缶(鉢形缶:PC缶) DR缶(角缶、楕円缶)

.あらかじめ塗装され所定の印刷をした金属板を、

ダイとパンチで絞り加工によりカップ状に成形した缶





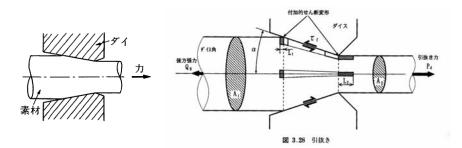


120

# 引抜き加工

P.49

ダイの穴と同じ形状の管、棒、線などを製造する加工法 冷間(再結品温度以下)で行うために寸法の精度がよく、 強度が加工硬化によって増す



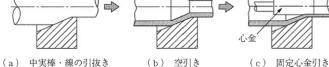
#### 引抜き加工の多くは張力下の加工である

- 高精度で長い製品を高い表面仕上げで加工できる
- 電線やリード線などの細線を高速で仕上げるのに最適な方法



# 管材の引抜き加工



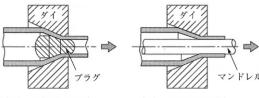


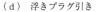


121

(b) 空引き

(玉引き)





(e) マンドレル引き (心金引き)

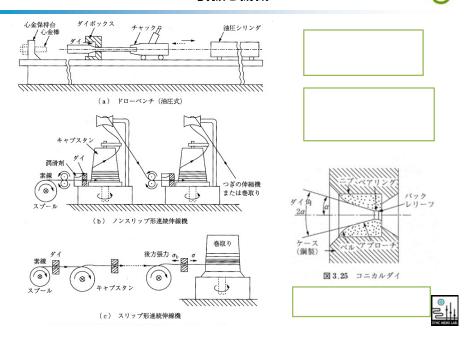
図3.24 棒・線・管の引抜き方式(村川正夫ほか:塑性加工の基礎, p. 64, 産業図書 (1988) より転載)

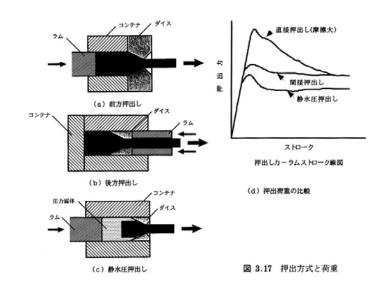




126



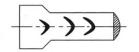


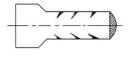


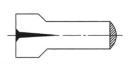


#### 押出し加工における欠陥









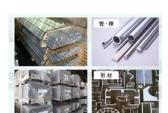
(a) セントラルバースト (カッピング) (b) チェックマーク (もみの木割れ)

(c) パイピング

#### 欠陥の原因

125











# 今日の自宅復習のポイント



- 1. 身の回りにある製品でプレス加工、または、引抜き・押出し加工 で作られているものを五つ以上挙げてその製法を推測せよ。
- 2. 絞り加工において、相対パンチ直径が大きいほど加工が困難になる理由を考察せよ。
- 3. 炭酸飲料缶の製造工程を示せ。
- 4. 引抜き加工と押出し加工の違いを、原理、製品、特徴の観点で説明せよ。
- 5. 引抜き加工における変形熱は、引き抜き加工にどのような影響を与えるか検討せよ。
- 6. 塑性加工の術語を用いて、料理(餅つき、製麺、クッキーなど) の加工工程を説明せよ。